

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス ちから

## 支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

17 日

法人（事業所）理念		子どもが楽しく過ごせる場所を当事業所を中心に拡大するために、根拠と専門性のある支援と安心して過ごすことができる場所を提供します。						
支援方針		ABA（応用行動分析）を基盤に子どもを支援します。個別活動では、それぞれの困り感に焦点を当て、個別の課題を設定して支援を行います。また、集団活動では、集団遊びやお店屋さん遊びを通して、社会性を育みます。						
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	睡眠、食事、排泄など基本的な生活習慣を形成し、健康的な生活リズムやADLの自立を支援します。さらに、金銭の扱いや時間管理といった社会生活に必要な力が身に付くように支援します。						
	運動・感覚	粗大運動では、鬼遊びやボール遊び、バランスブロックやけんぱリング等の遊びを通して、バランス感覚や姿勢保持、力を加減する能力を養います。また、微細運動では、ぬりえやめいろ、点つなぎ、創作活動等を通して、手指の巧緻性を高め、日常生活や学習に必要なスキルの向上を目指します。						
	認知・行動	見る、聞く、読む、書く、推測する力を養うとともに、短期記憶の向上を図ります。また、集中力や課題処理能力を高め、学習や日常生活の困難さを軽減し、自信を持って生活することができるように支援します。						
	言語 コミュニケーション	視覚的・聴覚的指示理解を支援し、指示を正確に理解し、行動に移す力を育てます。発話意欲や語彙、語想起の力を高め、伝える力や説明する力を支援します。						
	人間関係 社会性	ルール遊びを通じて、言語指示の理解や自己コントロール能力を支援し、相手の気持ちを考える機会を提供します。また、注意の切り替えや感情の抑制機能を高めることで、場面に応じた適切な行動が取れるように支援します。						
家族支援		家庭環境や子どもの特性を把握するため、定期手に面談を実施し、課題を共有します。			移行支援		子どもの個別支援計画書やモニタリング結果など、支援内容に関する情報を担当者会議、面談を通じて共有します。	
地域支援・地域連携		学校や園、各種関係機関と連携を図ります。また、地域のイベントへ積極的に参加します。			職員の質の向上		事業所内研修の実施や外部研修への参加を通して、職員の質の向上を図ります。	
主な行事等		・避難訓練 ・お菓子作り（クッキング） ・昼食作り（調理） ・季節のイベントを取り入れた活動（クリスマス会、ハロウィーンパーティー など）						